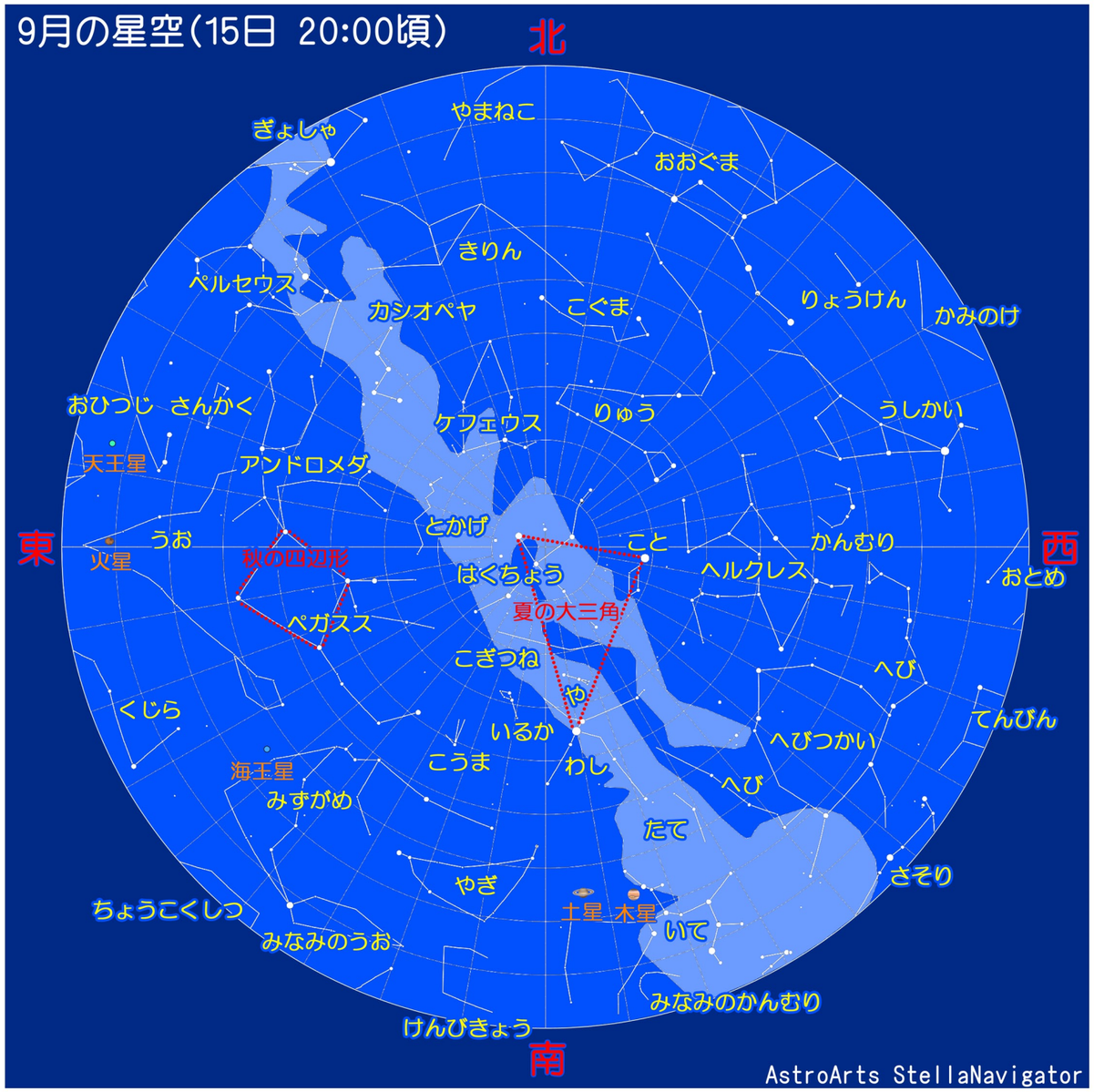
銀河の森天文台
2020年9月みどころ天体情報



今月のイチオシ！

☆M2（球状星団）

M15とともに秋を代表する球状星団で、みずがめ座に位置しています。M2の年齢は約130億年と推定されており、宇宙の誕生後の比較的早い時期に出来たと考えられています。密集度が高い球状星団で、低倍率では恒星と区別がつきにくいですが、りくり望遠鏡では星々が密集した見事な姿を見ることができます。

M2

距離：約3万7500光年

月

		出	没
2日	●満月	18:22	04:21
10日	◑下弦	21:46	12:33
17日	●新月	04:12	17:51
24日	◑上弦	13:02	22:03

天文台から月を見ることができるのは1～6日頃と23～30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

外惑星

太陽系で地球よりも外側を周る惑星（外惑星）5個を、一度に見ることができます。

	太陽からの距離
（地球	約1億4960万km）
火星	約2億2790万km
木星	約7億8000万km
土星	約14億3000万km
天王星	約29億7500万km
海王星	約45億 440万km

M15（球状星団）

秋を代表する球状星団でちょうどペガスス座の鼻先に位置しています。明るく非常に密集した球状星団で望遠鏡では星が密集した様子を観察することができます。

距離：約3万3600光年

M31（銀河）

有名なアンドロメダ銀河で、肉眼でも見ることができます。りくり望遠鏡では視野からはみ出してしまうほど大きく、全体を見るのであれば、双眼鏡を使うのが良いでしょう。

距離：約230万光年

M57（惑星状星雲）

こと座に位置する惑星状星雲で、リング状星雲、ドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見えます。

これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。

距離：約2600光年

h－χ（散開星団）

ペルセウス座にある並んだ二つの散開星団で、エイチ-カイと読みます。西側の星団がｈで、東側の星団がχとなります。

明るく目立つ星団なのですが、なぜかメシエ天体には選ばれれていません。

距離：約7500光年

アルマク（重星）

色違いの重星では、はくちょう座のアルビレオが有名ですが、このアルマクも負けてはいません。オレンジ色と青色の星が寄り添う姿がとても綺麗です。

距離：約394光年

ちょっとマニア

・NGC7331（銀河）

ペガスス座に位置する、渦巻銀河です。比較的大きく明るい銀河で、伴銀河も一緒に見ることができます。

すぐ近くには、5つの銀河が近接して見える、ステファンの五つ子があります。

距離：約4000万光年

その他おすすめ

- M27（惑星状星雲）
- M52（散開星団）
- M71（球状星団）
- NGC457（散開星団）
- NGC7662（惑星状星雲）
- アルビレオ（重星）
- ガーネットスター（恒星）

9・10月の銀河の森天文台カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間

14:00～22:30
（4月～9月）

13:00～21:30
（10月～3月）

休館日